



ファンドの価値観～Common Values(コモン バリューズ)～ 今日より良い明日を育む長期投資

今月のコモンズレター主な内容

- P2 「投資行動とパフォーマンス」で運用状況をチェック！
- P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください
- P6 今月もさまざまなセミナーをご用意して皆さまをお待ちしています



皆さま、こんにちは。残暑の季節になりましたが、いかがお過ごしでいらっしゃいますでしょうか。

さて、コモンズ投信に口座開設された皆さまはご承知かと思いますが、私は新しい「お仲間」を歓迎するために、自筆のご挨拶のお葉書を一人ひとりにお送りしています。



ハガキを受け取った女の子が送ってくれた写真

最近、こどもトラストに入った中学生のお父様からのご報告があり、受け取ったお子様がうれしそうだったと聞いて何よりです。ただ、「私の字の方がきれい」という一言も。また、別の方から「母が、これは、まさか渋澤さんの字ではないでしょうね」というコメントもあったとか。

すみません。そうなんです。私の字なんです。実は、私の(日本における)最高学歴は小学2年です。その時から現在に至るまで、自分の日本語はきちんと教わったことがない自己流です。

では、葉書を自筆で書くという無謀な取り組みをしている理由は何か。その答えは、自分の実体験にあります。私が月次にお送りしている「シブサワ・レター」の執筆活動の起源は1998年、日本の金融危機の最中でした。市場参加者の想いを政策決定者である政治家に伝えたく、国会便覧から30名ほどの議員を自分の勝手

基準で選んで、「政策提言」を送付し始めたのです。かなり、無謀でした。そうしたら、一枚の葉書が戻ってきました。とある国会議員の自筆の礼状でした。

うれしかったです。ご多忙の議員がわざわざ自筆の葉書を送ってくれた。その時、気づいたことがあります。コピペできない自筆とは、送り先だけのために使った時間であることに。その実体験から、乱筆であっても、感謝の気持ちが伝わるかもしれない。また、大組織ではなく、小さな存在であるからこそ、出来ることだと。その想いで始めました。

ところが、今、悩みがあります。何枚まで書き続けるのか。当初は3030枚と決めていました。現在は4500枚。どこか区切りが良い数字があるのか。(例えば、3030+2020の5050枚。)何かアイデアありましたら、ぜひ、教えてください。

渋澤と伊井の「今月の想い」

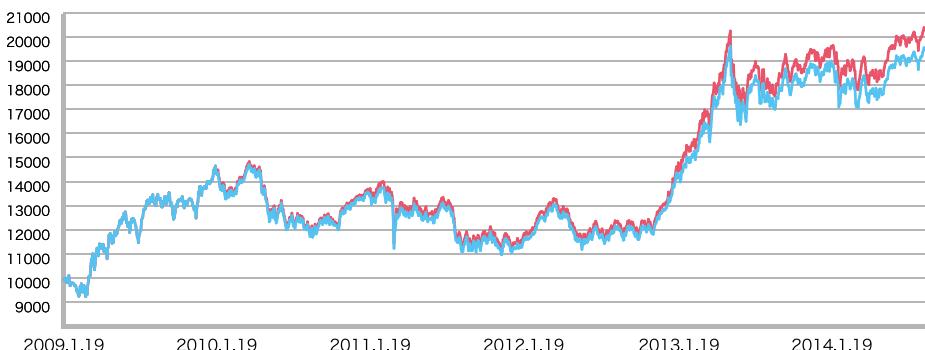
コモンズ投信株式会社
取締役会長
渋澤 健



※隔月で伊井、渋澤が執筆いたします。

基準価額の推移

— 基準価額 — 基準価額（税引前分配金を再投資したものとして算出）



ファンドのデータ

(2014年8月29日付)

基準価額	19,339円
純資産総額	4,710百万円
受益権総口数	2,435百万口

※純資産総額のグラフは7ページ参照

基準価額（税引前分配金を再投資したものとして算出）の騰落率

(2014年8月29日付)

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
0.02%	5.86%	7.22%	14.97%	70.48%	101.63%

直近5期分の分配実績

第1期 (2010年1月18日)	第2期 (2011年1月18日)	第3期 (2012年1月18日)	第4期 (2013年1月18日)	第5期 (2014年1月20日)
120円	130円	0円	200円	200円

投資行動とパフォーマンス(組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります)

◎8月の組入れ銘柄(組入れ銘柄数、新規買付銘柄・全売却銘柄の有無)

8月末の組入れ銘柄は、1銘柄増加して29銘柄となりました。「30ファンド投資委員会」において、運用部は新規売却候補1銘柄と新規買付候補1銘柄を提案しました。活発な議論の結果、新規買付候補である「セブン&アイ・ホールディングス」の新規買付が承認されました。一方、継続して全売却提案している銘柄について、会社側と対話を重ねることにより、兼ねてから抱いてきた疑念が確信に変わりつつあるため、次回以降の投資委員会においても再度提案して審議します。

◎8月のポートフォリオの構成比(株式組入比率)

8月末の株式組入比率は95.1%となりました。残り5%程度はキャッシュを持っています。月初より8月7日までは92%前後としていましたが、8月8日の急落局面に新規組入銘柄「セブン&アイ・ホールディングス」を買い付けて以降、月末までは95%前後を維持しました。

◎8月の組入上位10社と投資行動

新規にトップ10に入った銘柄は、「旭化成」、「日東电工」、「ヤマトホールディングス」、「味の素」、「ダイキン工業」、「堀場製作所」、「クボタ」の7社です。主な投資行動としては、新規買付銘柄である「セブン&アイ・ホールディングス」を買い付け、株価上昇により組入比率が上昇した「日東电工」、「クボタ」などを一部売却しました。

◎8月のファンド月間リターンと個別銘柄の騰落率

8月のファンド月間リターンは0.02%の上昇となりました。参考指標として、同月のTOPIXは0.89%下落しています。ファンドの月間リターンがTOPIXを上回った要因は、「日東电工」、「クボタ」、「ユニ・チャーム」などが上昇したことなどによるものです。なお、新規買付銘柄となった「セブン&アイ・ホールディングス」を除く、8月末で投資している28銘柄の内、月次株価騰落率がプラスとなったのは10銘柄、マイナスとなったのは18銘柄です。

◎運用・調査体制について

是非、8ページ目をご確認下さい。

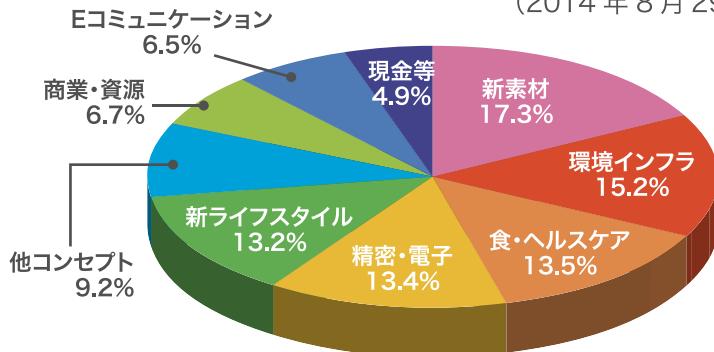
運用部長・チーフポートフォリオマネジャー 糸島 孝俊

ポートフォリオの構成比 (マザーファンド)

	当月末	前月末比
株式	95.1%	+2.9%
現金等	4.9%	▲2.9%
構成銘柄	29社	+1社

未来コンセプト別構成比

(2014年8月29日付)



※未来コンセプトは全10種類。詳細は8ページ参照

組入上位10社

(2014年8月29日付)

企業名 [コード]	未来コンセプト	概要
ユニ・チャーム [8113]	食・ヘルスケア	これまで培ってきたマーケティング力を生かし、新興国ではトイレタリーで、先進国ではペットケアでの成長を目指しています。経営の仕組み化や、他社から学び継続的改善をおこなっていることは、強みの一つです。
旭化成 [3407]	新素材	化学繊維事業から医薬・エレクトロニクス事業へ事業構成の転換により、収益性の向上を目指しています。先進的な開発に取り組む文化を持っており、人工腎臓やリチウム二次電池用セパレーターなどは世界トップクラスです。
東レ [3402]	新素材	レーヨンの生産から始まり、多角化しながら発展。繊維での縫製品事業や炭素繊維複合材料は顧客との強いコネクションを持ち、高い成長が期待されます。自前主義にはこだわらず、M&Aやアライアンスにも積極的。先端材料No.1企業を目指し邁進しています。
日東电工 [6988]	新素材	成長が期待される環境や医療向けなどに事業領域を柔軟に変化させながら、固有の技術をベースに、シートやフィルムに付加価値を加えた製品で成長しています。それぞれの地域ごとに品質や価格を調整し、シェアの獲得を目指しています。
ヤマトホールディングス [9064]	新ライフスタイル	「クロネコヤマトの宅急便」で親しまれる宅配便業界のトップ。大型物流拠点を構築、電子商取引業者からの需要、B2B(企業間)の物流需要の取り込みなど総合物流企业へと変貌していきます。国内の当日配送エリアは拡大の方向、アジアへの生鮮食品の輸出増加なども期待されます。
味の素 [2802]	食・ヘルスケア	日本の昆布だから抽出した「うま味」を発見、世界の食文化に合わせた、調味料や加工・冷凍食品、飲料などを提供しています。2050年の世界人口90億人時代を見据え、東南アジア、中南米、アフリカで販売ネットワークを構築、ネスレ、ユニリーバ、ダノンを追いかけています。
シスメックス [6869]	食・ヘルスケア	血液検査機器では、国内第1位、世界第9位、特に血球計数分野では世界No.1の実力を誇ります。更に、赤血球分析から、免疫、DNAへ、大学、研究所、病院を顧客に急発展し、サステナブル企業として成長を続けています。
ダイキン工業 [6367]	環境インフラ	世界に誇る日本の省エネ技術、強い販売力、優れた商品力が競争力の源泉であり、アフターケアとメインテナンスを絡めた総合力も抜群です。
堀場製作所 [6856]	精密・電子	創業者経営哲学「おもしろおかしく」を継承し、国際展開、自動車用から科学(研究)用、半導体用、現在の医療用まで、時代に応じて事業分野を拡大中です。ニッチ市場で高いシェアを誇り、事業分散と地域分散を組み合わせたマトリックス経営をしています。買収・提携も巧みです。
クボタ [6326]	環境インフラ	長期的に世界の食糧需要が増加するなか、世界の競合企業に比べて、水田用、中小型の農機具で高い競争力を持っています。今後は、特にアジアでの成長が期待されます。

新規組入投資先

セブン&アイ・ホールディングス

今月のピック！

「セブン&アイ・ホールディングス」を新規採用しました。同社の、「企業文化」、「ブランド力」、「マネジメント」などを大いに評価しているからです。

変化への対応、基本の徹底という企業文化が浸透しており、オムニチャンネル、セブンイレブンの大量出店、北米でのコンビニ買収戦略、などでさらなる高みを目指しています。

中核のセブン-イレブン・ジャパンについては、鈴木敏文代表取締役会長・最高経営責任者(CEO)が1973年11月に、(前身の株式会社ヨークセブンを)15人で設立し、第1号店「豊洲店」(東京都江東区)がその翌年に出店されました。

コンビニ事業の成長にとって、フランチャイジー(フランチャイズ契約を結んだ店)を増やしていくことが鍵となります。同社のブランド力と本部からの強いサポート体制が、フランチャイジー獲得の大きな武器になっています。コンビニのなかで、同社にぴったりくる表現として、「ダントツセブン(チャレンジャーローソン)」、「流通革命のなかで、良いポジショニング」という感じです。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

投資先の主なニュース

日付	企業名	ニュース
8月5日	コマツ	コマツの経営体質について、逆風の事業環境に耐性が付いてきたとの投資家の評価が高まってきています。中国向けや鉱山機械の低迷、国内では消費増税に伴う反動減という「三重苦」への懸念はくすぶりますが、7月末発表の2014年4-6月期決算では収益体質が強さを取り戻し始めているのが明確になってきており、15年3月期の通期予想達成には現実味が増しつつあります。
8月6日	クボタ	クボタ8月5日に発表した2014年4-6月期の連結決算(米国会計基準)は、純利益が前年同期比8%増の334億円でした。景気が回復傾向にある欧米で農業機械や建設機械の販売が好調だったうえ、為替が円安に振れて採算が改善しました。消費増税の影響が出た日本や政情不安が起きたタイなどの落ち込みを補い、4-6月期として最高益となりました。
8月9日	ユニ・チャーム	ユニ・チャームが8月8日発表した2014年4-6月期連結決算は、純利益が90億円となりました。決算期変更に伴う会計処理を実施したため単純比較できませんが、前年同期の109億円からは2割弱減少しました。消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減や為替差損の発生が利益を押し下げました。一方、株主を増やす狙いで自社株買いや株式分割、実質増配などを発表しました。
8月10日	ベネッセHD	ベネッセホールディングス傘下のベネッセコーポレーションの顧客情報の漏洩発覚から8月9日で1ヶ月が経過しました。8月4日には「お客様本部」を開設、会員の不信感を解消するための取り組みに着手。原因の究明や再発防止策を提言する社内の調査委員会は8月中に結論を出す見通しです。ただ主力の通信教育講座の会員数が今期6%減るとの見方もあるなか、信頼回復への道筋はまだ見えません。
8月16日	三菱商事	国や自治体によるインフラ運営権の民間売却第1号の仙台空港について、三菱地所と大成建設、日本空港ビルディングの3社がコンソーシアム(企業連合)を組んで応募したことが8月15日分かりました。空港ビル施設の保守・管理業務や商業施設の運営などで、3社がそれぞれ持つノウハウを生かせると判断した模様です。
8月16日	シスメックス	血液検査機器などの海外販売が好調に推移しています。欧州や中東、アジアを中心に検査機器・試薬の販売エリアを拡大します。為替差益も寄与し、15年3月期は売上高、純利益ともに過去最高を更新する見込みです。
8月18日	エア・ウォーター	製造業の業績回復に伴い、造船や鉄鋼向けの産業ガス伸びています。病院設備工事など医療関連も好調で、増収。電気料金上昇分を値上げで吸収し12期連続で経常増益の見込みです。配当は年26円を据え置きます。
8月22日	クラレ	8月21日、米デュポンから6月に買収した事業の戦略説明会を開きました。650億円を投じた買収で主力の機能性樹脂関連事業の売上高は1.4倍の約2500億円に拡大する見込みです。クラレはシェア8割を誇る液晶パネル用光学フィルムなど8つの世界首位商品を持っています。化学業界屈指の高収益企業は相次ぐM&A(合併・買収)で独自技術にこだわる「ニッチトップ」商品に磨きをかけます。

メディアに登場！

日付	掲載メディア	ニュース
8月3日	日経ヴェリタス	コラム「渋澤健の愛と資本主義」に『預金は「永遠の貸金庫」ではない』と題し掲載されました
8月4日	日経CNBC	渋澤が「ヴェリタストーク」に出演し、マーケットについてコメントしました
8月9日	日経電子版	「マネーブログ カリスマの直言」のコーナーに渋澤が「GPIF改革より休眠預金の活用を」を寄稿しました
8月15日	日経電子版	「エボラ熱、株式市場は無縁か SARSに学ぶ」に糸島がコメントしました
8月18日	日経電子版	「世界の金利低下、強まる株式市場のモヤモヤ感」に伊井がコメントしました
8月18日	日経新聞	「ファン株主」と投資先が交流 投信運用会社が橋渡しにコモンズの取組が紹介されました
8月22日	東洋経済	草食投資隊をフォローせよ『ど田舎』の秋田・五城目町に学ぶ地方再生』が掲載されました
8月23日	日経電子版	「年間5兆円規模の買い手に 子どもNISAの衝撃」にコモンズ投信の取組が紹介されました
8月25日	フォーブスジャパン	2014年8月25日Forbes Japan 10月号の特集記事に渋澤が寄稿しました
8月31日	日経ヴェリタス	『プロ投資化が語る過去の波乱相場』に糸島がコメントしました

第6回社会起業家フォーラム開催まで1か月！ 10月4日(土)開催

マラリア撲滅、ホームレス、メンタルヘルスといった社会課題の解決、東北復興事業、手話事業、ブラインドサッカー事業、市民コミュニティ財団、クラウドファンディング、そして新たな仕事を生み出し社会に変化をもたらすプロフェッショナルたち。「より良い明日」を志す11人が、10月4日(土)東京・日比谷図書文化会館にて熱きメッセージをお届けします。持ち時間は7分、スライド使用なし、持っているのは1本のマイクと自身の活動に対する想いのみ。

フォーラムの登壇者は次なるコモンズSEEDCap支援先の候補者でもあります。この日第5回SEEDCapを受賞される認定NPO法人かものはしプロジェクト代表村田さんも、第1回フォーラムの登壇者のひとりです。また、フォーラム内ではご来場くださる参加者同士の交流タイムもあります。「ここでの出会いが次なる自分の一步に繋がった」など嬉しいご感想も届いています。昨年までの登壇者のスピーチや参加者の皆さんのお声は、コモンズTVでもご覧いただけますので、是非ご覧ください。

お友達同士、ご家族同伴、おひとりでも、どんな形でもお楽しみいただける対話の場です。「より良い明日」のための対話の場、コモンズ社会起業家フォーラムへの皆さまのご参加、心より楽しみにお待ちしております。

詳細・お申込みはこちらからどうぞ

<http://www.commonst30.jp/seminars/detail/5>



小川 春輝さん
NPO法人 未来地域創造基金



部 手洗 瑞子さん
株式会社Kissin-Tech



橋澤 大輔さん
面白法人カヤック



水野 進太さん
マツリノーモーニング



堀 俊之さん
特定非営利活動法人 BONDプロジェクト



大木 浩人さん
シュアルグループ



石井 緑華さん
特定非営利活動法人 Light Ring



松崎 英吾さん
日本ブラインドサッカー協会

Social Entrepreneurs Forum

コモンズ社会起業家フォーラム

今年も、様々な社会的課題に立ち向かっている起業家の皆さんにご登壇いただきます。
ぜひ、パーあふれる社会起業家の方々の メッセージを開けてもらえてください!
皆さまのご参加を心よりお待ちしております!



村田 早耶香さん
NPO法人かみねプロジェクト代表



法澤 健
コモンズ社会起業家



大高 健志さん
MotionGallery Inc.



高木 新平さん
コンセプトデザイナー



川口 加奈さん
NPO法人HomeDoor

会場 千代田区立日比谷図書文化館
 住所：千代田区日比谷公園1番4号(日比谷駅B2出口より徒歩約5分)
 東京メトロ のりば：日比谷線・千代田線「日比谷」駅、R2・C2出口より徒歩約5分
 駅周辺地図 下り：三田駅（内幸町駅）A7出口より徒歩約5分
 東京メトロ 千代田線・日比谷線「日比谷」駅 A14出口より徒歩約5分

開催 2014年10月4日(土)
 開演 午後2時30分(開場2時00分)

定員 受講料200名(座席人数となりない、申込を終了させていただきます)

料金 1,000円(※に定めで口座を複数開設しているお客様には無料です)

共に気づき、共に楽しく 今日よりも良い明日

主催者品川三浦會 廉美財團財團(企圖)第206号 公入会令 一般社団法人文部省認可令

03-3221-8730
 受付時間 平日9:00~17:00
www.commonst30.jp/seminar

コモンズ投信株式会社
www.commonst30.jp/

マーケティング部 馬越 裕子

セミナーでコモンズを体験しませんか!?

セミナー名	日付	時間	場所
はじめてのコモンズ	9月4日(木)	19:00~21:00	東京都千代田区 (コモンズ・オフィス)
	9月13日(土)	13:00~15:00	
おでかけはじコモ	9月27日(土)	14:00~15:30	愛知県名古屋市 (TKP名古屋ビジネスセンター)
はじめてのコモンズ～投資ビギナーズ編～	9月26日(金)	10:00~11:30	東京都千代田区 (コモンズ・オフィス)
これであなたも、金持ち父さん!～デフレ脱却後の投資術～	9月16日(火)	21:00~22:00	インターネット配信
くつろぎBAR	9月17日(水)	18:00~20:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
自分の手元から始める豊かな未来への投資 ～渋澤健と一緒に考える2020vision～	9月21日(日)	15:30~17:30	北海道札幌市 (TKPガーデンシティ札幌駅前)
自分の手元から始める豊かな未来への投資 ～渋澤健のコモンズ30ファンドとザ・2020ビジョンのお話～	9月30日(火)	19:00~20:30	大阪府大阪市 (TKP大阪御堂筋カンファレンスセンター)
「ザ・2020ビジョン」セミナー	10月2日(木)	10:00~11:30	神戸市中央区(plug078 スタジオA)
第6回コモンズ社会起業家フォーラム (フォーラムの部)	10月4日(土)	14:30~17:00	東京都千代田区 (日比谷図書文化館内)
第6回コモンズ社会起業家フォーラム (懇親会の部)		17:00~18:45	
「ザ・2020ビジョン」 運用報告&マーケット見通し	10月8日(水)	13:30~15:00	東京都豊島区 (マイスペース MS&BB池袋西武横店)
		19:00~20:30	東京都中央区 (貸会議室プラザ 八重洲北口)
	10月13日(月・祝)	10:00~11:30	大阪府大阪市(AP大阪梅田茶屋町)
		15:00~16:30	愛知県名古屋市(ウインクあいち)

※セミナーの詳細、お申し込みは弊社ウェブサイトまたはコールセンターへお願ひいたします。

<http://www.common30.jp/seminar/> 03-3221-8730 (コールセンター、平日午前9時~午後5時受付)

今月のコモンズは！

皆様、こんにちは！

今月もコモンズレターをお読みいただきありがとうございます。9月に入りすっかり秋めいてまいりましたね。コモンズ投信では、この秋、様々なイベントやセミナーをご用意し、皆様と対話する機会を作っていくたいと考えています。

9月16日には、これまでなかなかセミナーに伺うことができなかった地域の皆さんにも生のコモンズをお届けすべく、“初めてのコモンズWEB版”、題して「これあなたも金持ち父さん！～デフレ脱却後の投資術～」を開催します。自宅からでもオフィスからでも、インターネット環境があればどこからでも受けられるセミナーです。生ライブですので、質問にもお答えできます！秋の夜のひと時を、ぜひコモンズと一緒に過ごしませんか？

また、6回目の開催となる社会起業家フォーラムの開催も近づいてまいりました！今年の開催日は10月4日。偶然ですが、「投資の日」です。「より良い明日」を創るために、何ができるか、皆さんと一緒に考える一日にしたいと考えています。

セミナー、イベントの詳細はぜひHPをご覧ください！ <http://www.commonst30.jp/seminar/>

マーケティング部 福本 美帆

お客さまの声

セミナー参加者からコモンズへいただいたメッセージをご紹介いたします。

参加セミナー：渋澤健とトークセッション 障害は「有るから無いへ」～淡路島から世の中へ届ける障がい者雇用+融合の事例～

 お客様 男性 障害に対する考え方ゴロっと変わりました。
 お客様 男性 友人に誘われて来たが、予想外によいお話を聞けてよかったです。

参加セミナー：「今日よりも、良い明日へ～コモンズ投信と一緒に考える2020ビジョン～

 お客様 女性 長期投資にはリズム感とタイミングが大切なのだと気づきました。
 お客様 女性 積み立て投資のメリットが良くわかり、とても興味を持ちました。

参加セミナー：コモンズ30塾スペシャル編「アフリカの成長を担う女性の活躍」

 お客様 女性 前半を入門編として、後半のディスカッションがとても有意義だった。

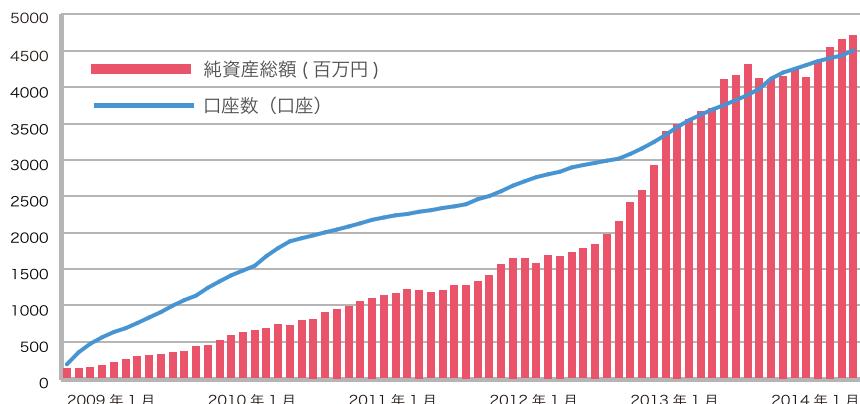
お客さまのデータ

(2014年8月29日付)

顧客数	4504人 (+71)
うち積立	2767人 (+26)

()内は前月比

口座数と純資産総額の推移



コモンズ流投資判断

「投資委員会と運用部」

- 新規組入投資先と全売却投資先の決定は、投資委員会での全員一致が原則
- 20%以上の現金比率についても、投資委員会で決定
- メンバーと役割は以下の通り

伊井 哲朗	代表取締役社長 最高運用責任者	・投資委員会議長 ・10~20%の現金比率の決定
渋澤 健	取締役会長	・非財務的な企業価値を含む経営の視点
糸島 孝俊	運用部長 チーフポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案 ・組入先ウェイトのリバランス(2%~4%) ・10%以下の現金比率の決定
上野 武昭	運用部 シニアアナリスト	・新規組入・全売却の投資委員会への提案
鎌田 聰	運用部 シニアアナリスト 兼 ポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案

「投資先選びのプロセス」



未来コンセプトについて

当ファンド独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

コモンズ流未来コンセプト10

商業・資源	環境インフラ	代替エネルギー	新素材	未来移動体
精密・電子	食・ヘルスケア	新ライフスタイル	E-コミュニケーション	教育・娯楽

コモンズ30ファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年 1.242% (消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。 なお、運用実績における基準価額は、信託報酬控除後のものです。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の 0.108% (消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

お申込みメモ

信託設定日	平成21年1月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることができます。)
収益分配	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先	コールセンター (受付時間／平日 9時～17時) 03-3221-8730	メール commons-call@commons30.jp
<p>◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さんに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘のために作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。</p> <p>◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。</p>		金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 2061 号 加入協会 一般社団法人投資信託協会 コモンズ投信株式会社 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階